



「ちょうふ散歩」(詳しくは3面で)

～号外！～

大相撲九月場所

調布初の関取、皇風関、
勝ち越しました。

調布っ子夢会議 2011

9月4日たづくりで、市内11校の中学生24人が、この夏練習したディベートを発表しました。「投票率を上げるには、棄権に罰則を設けるべき」と「罰金逃れだけで投票すると、票の質が落ちる」とのグループに分かれ、それぞれメディアに載った識者の論文や海外の例を引用して、立場を主張しました。

新鮮だったのは、「〇〇は△△すべきです。」と断定から発言が始まること。私自身の通訳の経験からも、日本語のやりとりでは多くの場合断定を避けます。故に表現形式としてリアリティは欠けるにせよ、それ以前に自分の頭で思考するときの論理性が養われるのなら、これは意味があるかもしれないと思いました。

ただ、中学生のなまの声が聞けるかと漠然と期待して傍聴に行ったのですが、議題も試合のルールも、消化して自分のものにして表現するには難しい。中学生はもう色々なことを感じとり考えていると思うので、身近な問題からひとつひとつことばにしていくなら、さらに深く学べるのではと感じました。大人の世代よりもコミュニケーション上手になってくれたら・・・なんて、大人もまだがんばりますけどね。(のん)

調布FMさんにきく

当社だけでなく、たくさんの方の
コミュニケーションがサイマル放送を
行っています。まったく関係ない
地域のコミュニティFMも聞けます
ので、面白いですよ。

問： 調布FMはどの範囲まで聞こえるのでしょうか？ 範囲外の人はどのようにすれば聞けますか？

答： 一調布市・狛江市の全域、隣接自治体の一部で、調布FMは聞くことが出来ます。ただ、地形、お住まいの構造、ラジオ自体の性能などの影響も受けやすく、市内でも「聞こえない」という方も…。

そこで現在は、インターネット経由で調布FMが聞ける「サイマル放送」というサービスを行っています。URLはこちら↓



<http://www.simulradio.jp/>

★ CATCH では、○番組制作メンバー○運営メンバー○会員・賛助会員・法人会員
○資金・場所などを支援くださる方 を募集しています！

FC 東京応援記

げきすい はや ただよ
激水の疾くして石を漂わすに至るのは、
勢いなり。

先週 9 月 4 日(日)、栃木戦を応援するため熊谷まで行った。結果は、まことに、ストレスのたまる凡戦、0-0 のスコアレスドロー、これで 3 戦勝利なし！！ここにきて、思いがけない足踏み、さて、どう得点力不足を解消し、チームを立て直すか？
続く 10 日(土) 味スタでの京都戦。そんな不安を一気に吹き飛ばした！！結果は、6-1 の大逆転勝ち。立ち上がりは、いつもと同じ、まったりスタート。11 分に中盤のパスミスを狙われ、あっという間に先制された。またまた、“いつか来た道”?? いやな予感が胸をよぎる。(なんせ、我が FC 東京は今季、まだ一度も逆転勝利がない！！)。
しかし、この日はここからが、まるで別のチームを見ているよう。31 分にルーカス選手が泥臭い同点弾、36 分に椋原選手が見事なプロ初得点、これで勝ち越して前半終了。後半も、森重、ルーカス、坂田選手と続き、連続“東京音頭”。リーグ戦では最多の 6 得点を挙げ、いよいよ首位固め？

(調布のヨーコ 9/13)

隠居のひとり言

優先席とは、誰のため？

ある平日の午後の、JR 山手線で目撃した話。隠居が新宿から乗った時に車内は 10 数人の人が立っていた状況。目の前の優先席に目をやると、茶髪だが、女子高校生と思いき 3 名が対面している仲間ふたりと、にぎやかに、おしゃべりをしていた。次の駅で、杖をついた老婦人が乗車してきて、優先席のそばに立った。とたんに、着席の 3 人は眠ったふり、立っている仲間は知らん顔。すぐに隠居の下車駅だったのでその後の顛末は不詳。もうひとつ、知人の妊婦さんから聞いた話。“マタニティマークを付けて数カ月、通院も含めて、乗車するたびに、優先席の前に立つが、譲ってもらったことは、たったの 1 回のみ”、だった、とのこと。大震災以来、他人を思いやる人が増えた、と聞く。しかし、本当かな？こんな光景はしょっちゅう見かける。これが、今の日本なのだ。なんだか情けない気持ちになる。年寄りとか障がい者とか妊婦さんとかに、自然と席を譲るような“やさしい”世の中になって欲しいよな！ なんとって、順番なんだから。

(調布のご隠居)

耳寄りな話

レストラン ハルモニア

(電気通信大学構内の大学会館 3 階)

10 月 4 日「わくステ」で取り上げます、レストラン「ハルモニア」は、市民の皆さんもご利用が出来ます。今月から、ディナーも再開です。

ランチタイム 11 時半から 14 時まで

ディナータイム 17 時から 19 時半ラストオーダー

こどもあそび博覧会「通称 YDAS」

10 月 15 日(土) 10:00~17:00

開催場所 石原小学校

調布飛行場まつり

10 月 16 日(日) 10:00~16:00

開催場所 調布飛行場&格納庫

調布を語りつぐ

私達が活動していて、良かったなと思える事がたびたびあります。今回も、素晴らしい方にお会いする事ができました。京王電鉄の生き字引「清水正之さん」清水さんのすごい所は、過去の記憶だけではなく、広報を担当していたご経験から情報が大変正確であるということです。

今回は、調布市郷土博物館と一緒に「京王線 100 年と調布」を拝見し、深大寺の門前でお蕎麦を食べながら深大寺ご住職のこぼれ話を伺いました。あれ？現ご住職のお話かと思いきや、元ご住職のお話でした。貴重な情報を語り継ぎたいと思っております。(まりっぺ)

調布市民放送局ニュースが手に入ります

◆図書館(本館、分館)◆たづくり◆公民館◆調布市総合福祉センター◆深大寺◆教育会館◆調布 FM◆ジェイコムショップ◆調布市商工会館◆地域福祉センター◆市民活動支援センター◆郷土博物館◆居酒屋『淡菜房』◆INNO◆エリゾー

京王線地下化工事ついに完成へ

2004年工事開始より追いつけた工事は仕上げの段階に入っており、半年ぶりの2011年8月19日に取材した番組は10月1日から放送されます。完成までは後、約1年程かかりますが番組は最終地下線路の開通まで追いつける予定です。工事開始時の撮影の時は鉄パイプで組まれたヤグラや仮設階段が急で狭く、くぐり抜けるのに高さも低いので足元を気をつけながら頭上も注意しなければなりません。現場監督さんに「頭、気をつけて下さい！」と言われた時はすでに何人かは頭をぶっつけている状況でした。地下3階と言う深さはヤグラの上から見下ろしますと足がすくむほどの高さを感じました。今回の撮影では、調布、布田、国領の各ホームの基礎が出来ており、トンネル内はすでにレールが敷かれていました。

(オキータ)



インターンシップを終えて

インターンシップで8月9日と共に活動させていただきました、電気通信大学3年の森です。何も知らずおどおどしていた自分を温かく迎え入れてくれて調布市民放送局の方々には本当に感謝しています。家と大学を往復しているだけで調布のことはほとんど知らなかったけれど、この活動を通して調布のことをわずかながら知ることができたと思います。また、もともと放送関係の仕事に興味があったのですが、今回の活動でこのような仕事をしたいという気持ちがよりいっそう強くなりました。就職活動に今回の体験を活かしていくことができればとも思っています。最後に同じことの繰り返しになってしまいますが、調布市民放送局の方々とは本当に感謝しています。短い期間でしたがありがとうございました。

(森)

ちょうふ散歩

映像番組「調布CATCH」では、11月から新企画として「ちょうふ散歩」がスタートします。

わが街、調布をメンバーの一人が散策しながら、お店のご紹介や史跡名所のご案内、また、移り行く街の風景や、ふと、目に留めた路傍の花など、調布の今をお届けします。

調布も東西南北に広い街ですから、貴方が立ち寄ったことのない街の、意外な情報をゲット出来るかもしれません。さらに、皆様から街の風物詩をご提供いただけましたら嬉しいです。

楽しんでいただきながら、お役に立てれば幸いです。

初回の放送は、柴崎2丁目界限です。

いずれ、あなたの街にもお邪魔します。

乞うご期待！

(romi)

京王閣取材

調布市民放送局では郷土博物館の「京王100年史」展覧会取材の折に昔の「京王閣遊園地」の絵が展示されていたのを見て「京王閣今昔」なる番組制作を思い立ちました。「京王閣」は昭和24年9月に「京王閣競輪場」として開設されています。関西の「宝塚」と並び称される、レジャーランドのはしりだった「多摩川原遊園地京王閣」は62年以上も昔の事になります。その頃の園内には総大理石貼りの大浴場や和洋食の多彩なメニューが揃った大食堂、カフェ、各種遊技室などを完備した鉄筋三階建て本館をはじめ、メリーゴーランドや豆汽車、豆自動車、レビューを上演していた演芸場などがあったそうです。昔の貴重な資料を「京王電鉄」の協力を得て映像に撮らせて頂き、現在唯一残っている鍵穴型池の映像を合わせ、今は昔の遊園地を思い浮かべて頂こうと言う企画です。お楽しみに！

(オキータ)

～こんなご協力をいただいています～

機材等：(株)アークシステム アツデン(株) (株)StudioDU サーバー：電気通信大学 (敬称略)
その他多くの方にご協力を頂いています。ありがとうございます！

2011年10月 番組表

< 調布市民放送局の番組を見ることができます >



- ◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」
- ◆ 調布市観光案内所『ぬくもりステーション』(一部番組のみ)

調布 C A T C H J:COMにて放送 (放送日時の変更有り)

月	火	水	木	金	土	日
11:05 18:55	11:05 18:55	11:05 18:55	11:05 18:55	11:05 18:55	11:15 18:55	11:15 18:55

テレビ番組

1日	①「京王線地下化工事」 来年完成予定の京王線の地下の様子をご覧ください。	<p>京王線地下化工事 平成23年8月撮影</p>
	②「ポッチャ・ワールドカップ銀メダリスト秋元妙美さん」 ロンドン・パラリンピックの種目「ポッチャ」の候補選手秋元妙美さんを紹介しします。	
15日	③「調布の花さるすべり」 調布の花さるすべり(百日紅)は意外にも稷萩(ミソハギ)科でした。ミソハギは盆花(ボンバナ)の一種です。	
16日	①「京王閣の今昔」 現在、京王多摩川にある「京王オヴァール京王閣」(競輪場)には、昭和初期～24年まで、大変賑わった総合娯楽施設がありました。現在のテーマパークでしょうか？昭和初期に開業した京王閣の歴史をふり返りました。	<p>資料提供：京王電鉄(株)</p> <p>京王閣の今昔</p>
	31日	

調布わくわくステーション(略称 わくステ)

調布FMにて放送 < 83.8MHz > 毎週火曜日 21:30～21:45

ラジオ番組

4日	正富 まさ子さん (ハルモニア)	電気通信大学の中にあるレストラン「ハルモニア」。緑の中で、クラシック音楽の流れる優雅な世界。更に学生さんも利用できるようなリーズナブルなお値段でおいしいので、私たちもよく利用させてもらっています。
11日	鈴木 明美さん (折り紙の世界に)	折り紙の世界って深いなあと驚かされました。エコクラフトとのユニットで、味のある作品がいっぱい。地域でも大活躍の鈴木さんに、近頃忘れられてきた“地域”の大切さを改めて学びました。
18日	太田 好彦さん (ホルン奏者)	ホルンの素敵な調べ、オーケストラの中では目立たない存在ですが、ソロで聴くと、何とも言えない音色です。たづくりでのコンサートや「コバケンとその仲間たちオーケストラ」のお話を伺いました。
25日	秋元 妙美さん (CIL ちょうふ代表)	身体障害者の自立生活サポートセンターCIL での活動では、当事者ならではの支援をなさり、この夏は、ポッチャのワールドカップで銀メダルを獲得するという快挙を成し遂げたスーパーレディです。

HP

インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp>

調布市民放送局

検索

【編集後記】 猛暑の夏も終わりを告げ、天高く、爽やかな風が吹き、実りの秋がやってきました。調布市民放送局のニュースも、10月号より編集長と紙面が新しくなりました。私たちの情報が、皆様に爽やかさをお届けし、皆様の毎日に実りをもたらすヒントとなれば幸いです。(chun)

★ご意見・ご感想をお待ちしています → catch@chofu-catch.sakura.ne.jp

【編集・発行】NPO 法人調布市民放送局